

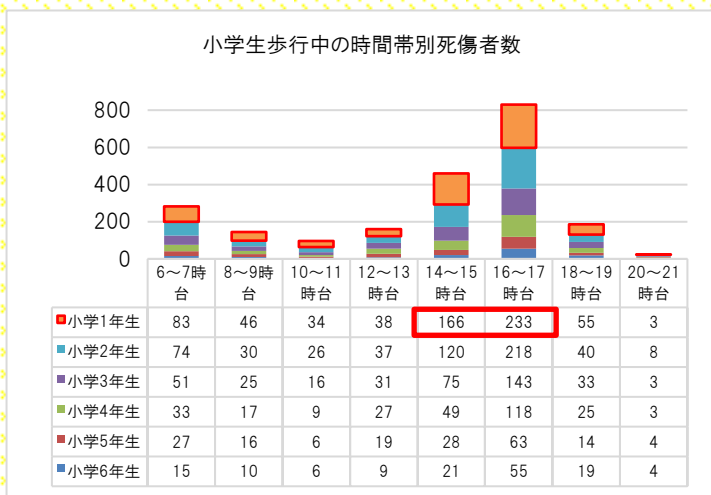


小学1年生 入学前だからこそ 教えて・実践して 「交通安全」 3つのルール

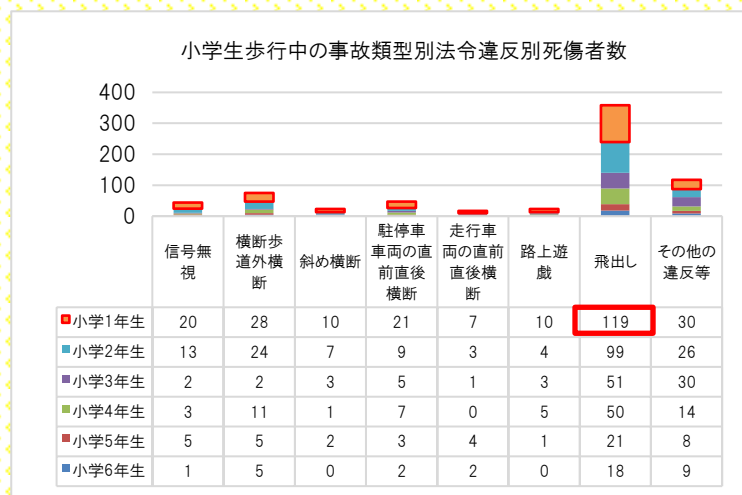
小学1年生になると行動範囲が広がり、子どもだけで行動することが増えます。新1年生になるこの時期だからこそ、安全に安心して「通学デビュー」ができるよう、子どもに教えておくこと・大人が実践できることを考えましょう。

1. 小学生の交通事故の特徴

小学1年生が最も多く、14～17時台に発生しています。事故原因で最も多い「飛出し」でも、小学1年生がトップです。



出典：福岡県警察統計



出典：福岡県警察統計

2. 子どもに教える3つのルール

通学路や公園など子どもの行動範囲を一緒に歩きながら、繰り返し交通ルールや安全な歩き方を身に付けさせましょう。



- 1. 立ち止まる** 信号機があってもなくても、道路を横断する前は立ち止まりましょう。
- 2. よく見る** 左右をよく見て、車や自転車が来ていないか確認しましょう。
- 3. 待つ** 信号が変わりそうなときは、無理せずに待ちましょう。

3. 大人にできる3つのルール

子どもは、車・バイク・自転車に気づいていないことがあります。だからこそ、運転者側がしっかり子どもたちの安全をサポートしましょう。



- 1. 確認する** 子どもが道路を横断しようとするときは、渡り切るのを確認しましょう。
- 2. 配慮する** 路上で子どもを見かけたら、速度を落とし、子どもとの間隔をあけましょう。
- 3. 守る** 信号を無視したり、横断歩道があるのに、渡らないなど絶対にしてはいけません。普段から交通ルールをしっかり守って、お手本を示しましょう。



- みんなで取り組む安全安心まちづくり -

セーフコミュニティ通信

No.43
H31.2

おうだん ほどろ まえ
横断道路をわたる前の

3つの ルール

そくど
速度をおとして
はいりよ
配慮



こうつう
交通ルールを
まも
守る



わた
渡りおわるのを
かくにん
確認

どうろ みぎ ひたり
道路の右と左が
よくみえるところで

止まって



すぐわたらずに
まって

くるま じてんしゃ き
車や自転車が来てないか

よーく見て



大人も子ども
みんなで守るっば

近くに横断歩道がある時は、
必ず横断歩道を渡りましょう。

発行元

久留米市セーフコミュニティ推進協議会
(事務局：久留米市協働推進部 安全安心推進課)

〒830-8520 久留米市城南町 15-3
TEL：0942-30-9094 FAX：0942-30-9706
E-mail：anzen@city.kurume.fukuoka.jp